

ノリ養殖環境速報 KO-03-05号 (大阪湾)

発行 令和4年 3月 10日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

3月8日に行った調査の結果をお知らせします。

水温は9.7~11.2℃で、湾全体で昨年同期よりやや低めの状態が続いています。陸水の影響を受ける湾奥部を含め栄養塩は前回調査(2/24)より低下しており、窒素(DIN)は神戸市地先で1.7~2.0 μg-at/L、淡路東浦地先で0.7~1.0 μg-at/L、リンは神戸市地先で0.28~0.30 μg-at/L、淡路東浦地先で0.12~0.18 μg-at/Lでした。

プランクトンは、スケルトナマを主体とする小型珪藻が湾奥を中心に多くみられ、発生量は前回より増加していますが、細胞色素は薄く活力は低下していると思われます。その他の海域では大型珪藻、小型珪藻ともにほとんどみられません。(次回は3月24日頃発行の予定です)



